平成25年度　Ｃブロック勉強会　アクションプラン

(薬局名)　　　　　　　　　　　　　　　　　　（氏名）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成26年2月12日（木）

◆個人で考えた問題の定義（なにが問題の本質か）

手帳の作成を拒否される、毎回持参しない、手帳の活用法が理解されていない、

（薬剤師による）患者背景の記載がない、早く帰りたい、病院ごとに手帳を分けていること　　　　が問題

◆班で考えた問題の定義（なにが問題の本質か）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　お薬手帳の意義がうまく伝わっていないことが問題

◆アクションプラン

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|

|  |  |
| --- | --- |
| Ｃ２班 | 目標：　　手帳の意義を理解してもらう |

　　目標にいたる具体的な解決策

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| いつ（実施時期） | 明日から | 誰が（実施主体） | 薬剤師全員で |
| 誰に（働きかけ先） | 患者様に |
| どのように（方法） | 【お薬手帳に記載する】1. 副作用歴

　　1. 禁忌情報（既往歴）

（ぜんそく・緑内障・前立腺肥大等）1. 手帳に貼り付けたページ、記載した部分を一緒に確認する
 |
| 備考 | 薬剤師が手帳に目を通して意識していることを示す |

 |

◆振り返り

それぞれの薬局が現在取り組んでいる手帳への記載事項や説明内容をお互いの薬局が共有し、

一緒に説明していく方向性が見いだせたことは、今後の薬局や薬剤師としてのありかたを再

認識する貴重な機会になったと思います。